

メディアセンターの整備・活用

市では、児童生徒が情報を活用し、主体的な学習に取り組むことができる場所及び読書に親しめる環境として、学校図書館のメディアセンター化を進めています。

メディアセンターは、従来の図書室と、PC室の機能を持ち合わせた教室となっており、部屋の1面がスクリーンとなっているため、動画などを映したり、動物なども実物大で映し出したりすることができます。令和6年度には、浦安小学校・入船小学校に整備し、新たな情報の収集や発信の場として、調べ学習や、発表する際などに活用されています。



←映像を大きな画面で見ることが出来ます。(浦安小)



←調べ学習の発表の際にも活用されています。(入船小)

今後も順次市内小学校に整備を進めていきます。

園小中連携・一貫教育の推進

中学校区内での交流を中心に、就学前から義務教育9年間の「学びの連続性」を重視した学習指導を進めています。



↑「特色ある道徳教育推進校」の指定を受け、小中合同で道徳の授業を行いました。(明海中・明海南小)



←中学生が小学生へ手作り絵本の読み聞かせを行いました。(明海中・明海南小)

明海南小学校と明海中学校では4月より同一校舎での生活がスタートしています。

今まで以上に小中の連携が深まり、スムーズに中学校への接続ができることが期待されます。

特別支援教育の推進

特別な教育的支援の必要な子どものための学習の場として、小学校・中学校に特別支援学級を設置しており、学習面、生活面において、個に応じた指導を行っています。

今年度は新しく美浜北小学校に「なないろ」学級を開設し、これにより市内全ての小中学校に特別支援学級が設置されました。

引き続き、共生社会の形成に向け、多様な学びの場を整備し、特別支援教育の充実を推進していきます。



←1年1回開催されるはっぴい発表会の様子